

保健師の関わりから  
福祉的就労に  
結び付いた事例について

---

八雲町保健福祉課健康推進係  
保健師 高橋 潤

## 事例概要 ～Aさんについて～

---

- 年齢・性別 40歳代・女性
- 性格 人とのコミュニケーションは苦手
- 疾患 僧帽弁逸脱(先天性の心臓疾患) など  
町内Z医院通院中
- 社会参加 高校卒業後、家業(漁業)の手伝いをする。  
一般就労の経験なし。

## 家族構成など

---

- 70歳代のご両親との3人暮らし。
- 姉が函館にいるが、姉妹の仲は非常に悪く頼れない。
- Aさんには先天性の心疾患があり、ご両親は病気が心配で毎日学校まで送迎するなどとても大切に育ててきた。

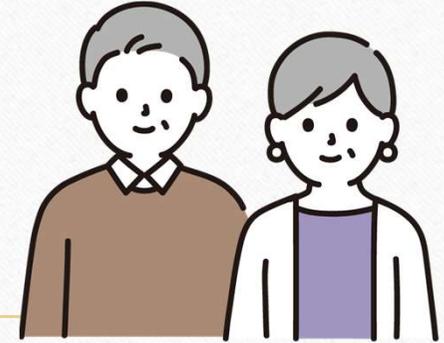
# 支援のきっかけ

---

- 令和5年11月にお母様がシルバープラザへ来庁。  
「Aの将来の生活について心配がある」とのこと。
- 家庭訪問を行い、Aさん・ご両親と面談をする。



## ご両親の思い



- 「自分たちもいつまでも元気でいられない」
- 「Aは今まで社会経験もないから、自分たちが死んだあとどうやって生きて行くのか心配」
- 「本人が無理なく働ける環境があれば嬉しい」
- 「古い家も維持できないし一人暮らしも寂しいだろう。施設など安心して生活できる環境があってほしい。」

# Aさんの思い



- 「普通の仕事は難しいと思う。簡単な仕事ならできると思う。やってみたい。」
- (将来、施設で生活することについて)  
「一人になるのは寂しい。私もそれが良いと思う。」

## 保健師が感じたこと

---

- Aさんは人とのコミュニケーションが苦手と言うが、しっかり目を見てお話してくれる。就労について意欲的なこともAさんの大きな強みだな。
- 就労や将来の生活について、ご両親とAさん本人の意向が一致している。Aさんに合うサービスを提案できれば、ご家族全体の意向に沿った支援に繋がれそう。

# 保健師が感じたこと

- 「普通の仕事は難しそう」という思いから、まずは福祉的就労から始めてみるのが良いかもしれない。
- 将来的な生活の場としては、グループホームが選択肢になるか。

とは言っても、Aさんはサービスを利用するための要件を満たしているのかな？



# 基幹相談支援センターに相談

- 障害福祉サービスを利用するための要件や手続き方法がよく分からないため相談してみることに。
- Aさんご家族の状況について伝えてみると…



ぜひサービスに繋がってほしいね！  
だけど…

# 問題発生

- Aさんは障がい者手帳を所持していない。先天性の心臓疾患は難病に該当するものでもない。
- 現状、Aさんは障害福祉サービスを利用する要件を満たしていない。

心臓疾患が身体障害者手帳の対象になることに望みをかけて主治医に相談してみよう！



# 主治医に相談

- 保健師から主治医に事情を説明し、身体障害者手帳が該当する可能性があるか相談する。
- 主治医より、Aさんの心臓疾患は程度が軽く、手帳が該当する可能性は低いかもしれないとのこと。

何とかならないか検討してみるから！  
少し時間ください！！



# 主治医に相談

---

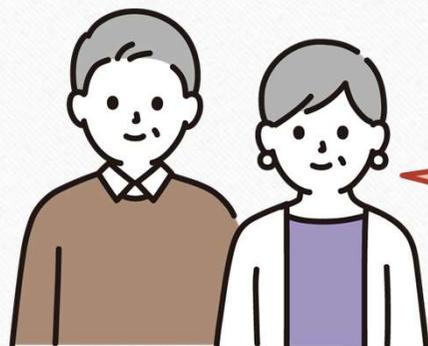
- 後日、主治医に確認する。

**身体障害者手帳  
4級相当とすることで  
診断書が書けますよ!!!**



## Aさん、ご両親に報告

- 訪問し、これまでの経過について説明。就労継続支援に関する説明と、手帳交付までの申請方法について情報提供。



**まずは挑戦してみたら良い。  
本人も働くことを楽しみにしている。**

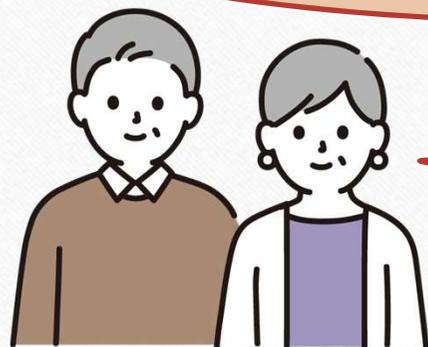
# 就労継続支援の利用開始

---

- 無事、身体障害者手帳が交付される。
- Aさんの要望等を聞き取った上で、就労継続支援B型事業所『うしお』を見学。
- 『うしお』須田さんから、事業所での働き方や将来的なグループホームでの生活についても説明していただく。

# 就労継続支援の利用開始

ここで働きたい！  
ワクワクする！楽しそう！！



話を聞いて、感動しました。  
自分たちが死んだ後のAの居場所  
があると分かって安心した。

令和6年2月 就労継続支援の利用開始

# 現在のAさん

---

- 事業所には無理なく楽しく通えている。
- どんどん仕事を覚えて貴重な戦力になっている。



# 今回の関わりが上手く行った要因

---

## Aさんの頑張りのご両親のサポート

- ご両親が思い立って相談に来てくれた
- Aさんが常に前向きに挑戦することができた

# 今回の関わりが上手く行った要因

---

## 関係機関との連携

- 保健師と基幹相談支援センターが連携し、Aさんの選択肢を広げることができた
- 主治医が手帳取得に全面的に協力してくれた
- Aさんのご両親が安心して通う(通わせられる)事業所に巡り合うことができた